

資料－2

(仮称) 母島無電柱化事業

事業概要 ご説明資料

2022年 12月19日 および 22日

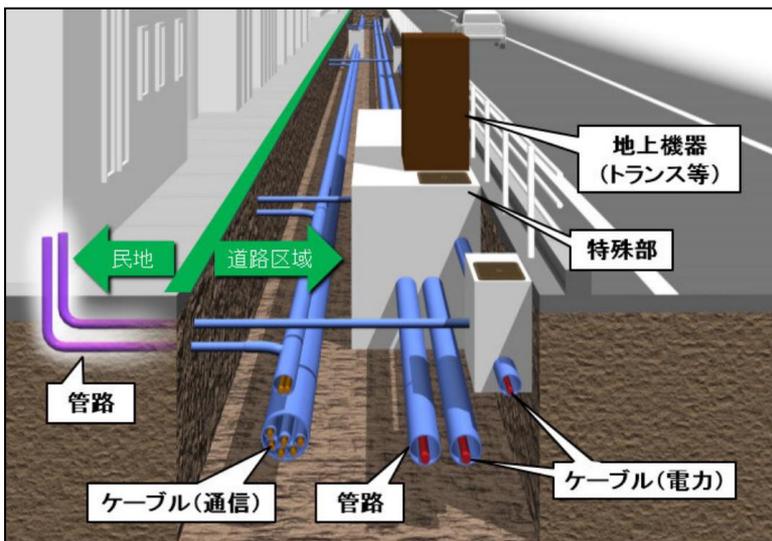
1. 無電柱化事業の概要

■ 防災機能の強化や良好な景観創出

- ・激甚化する台風等の自然災害に対して停電・通信障害の被害防止

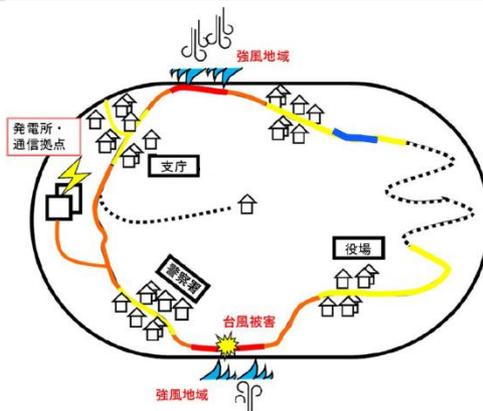
地中化による無電柱化（電線共同溝方式）

道路の地下に電線（高圧及び低圧電力、通信ケーブル等）を収容する管路等について、道路管理者（支庁）が敷設しその中に電線を収容する方式です。



電線共同溝イメージ

出典：国土交通省Web



区分	整備区間と目標
■	緊急整備区間 2025（令和7）年度までに完了
■	優先整備区間 2030（令和12）年度までに完了
■	一般整備区間 2030年代の完了を目指す
■	拡幅整備等の実施（予定）区間 拡幅整備等に併せて順次無電柱化を行い、2030年代までの完了を目指す

出典：東京都建設局Web



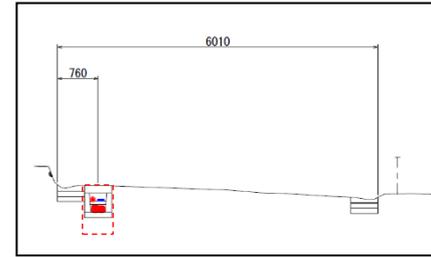
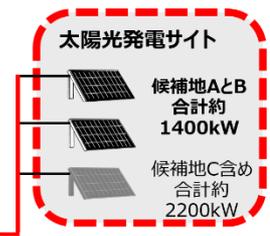
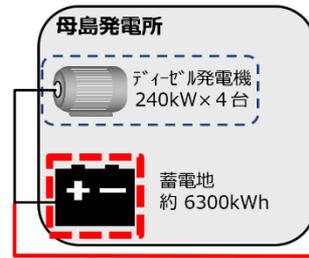
効果イメージ（大島町差木地）

2. 無電柱化整備区間

■ 母島発電所～各サイト間における約2kmを無電柱化整備



出典：東京都建設局Web



整備イメージ及び計画道路断面図



出典：地理院地図（電子国土Web）

3. 無電柱化整備スケジュール

路線名：一般都道 沖港北港線（第241号）

工事箇所：東京都小笠原村母島評議平～同村母島中ノ平

事業者：東京都小笠原支庁

道路延長：約2090m

令和7年度（2025年度）
緊急整備区間における整備完了目標

工種		施工者	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)
無電柱化整備	電線共同溝本体設計	—	基礎調査・技術検討		詳細設計			
	試掘調査	事業者			試掘			
	電線共同溝本体工事	事業者				本体工事		
	引連工事	東京電力パワーグリッド 東日本電信電話				引連設計	引連工事	
	ケーブル入線工事 機器設置工事	東京電力パワーグリッド 東日本電信電話 小笠原村役場					入線工事	
	抜柱工事	東京電力パワーグリッド 東日本電信電話						抜柱
	道路本復旧工事	事業者						本復旧
	事務手続き関連	事業者			事務手続き <small>(路線指定・占用申請・整備計画)</small>			

※ 工程表は現時点での予定のため、進捗状況によって変更することがあります。